

I. 事業概要

1-1. 業務の目的

本業務は、茨木市第5次総合計画を指針とした「第3期茨木市産業振興アクションプラン」(令和3年度(2021年度)改定)の計画期間が終期を迎えるにあたり、令和7年度(2025年度)以降の産業振興の方向性を検討するため、その基礎資料として現況調査を実施し、市の産業における課題やニーズを抽出することを目的とする。

1-2. 業務内容

本業務では、以下に示す各項目について、情報の収集、分析、検討を行った。

(1) 市内産業の概況分析

【2章 p.2-27】

統計データ等より、市内産業の概況を整理した。

(2) 市産業を取り巻く環境の変化

【3章 p.28-42】

産業振興に影響を及ぼすものと考えられる市内環境の変化、国における産業振興施策や産業動向などを整理把握し、産業振興に係る課題や方向性を考察するための基礎的資料とした。

(3) 事業者アンケート調査

【4章 p.43-85】

市内事業所にアンケートを実施し、経営上の問題点や問題解決に向けた取組、人材の育成・確保、働き方改革の取組、外部との連携状況、支援策の活用状況及び意向について把握した。

(4) 商店街アンケート調査

【5章 p.86-99】

市内商店街にアンケートを実施し、概況や外部との連携状況、地域住民のためのサービスなど商店街の現状に加えて、今後の商店街振興の方向性を把握した。

(5) 大学・短大と地域産業の関わりに関するアンケート調査

【6章 p.100-111】

市内及び北摂地域の大学・短大及び本市と連携協定を締結している大学・短大にアンケートを実施し、産学連携や起業家教育、就職支援や市内企業への就職に関する実態や課題を把握した。

(6) 産業支援機関アンケート調査

【7章 p.112-117】

大阪府内に立地する産業支援機関にアンケートを実施し、中小企業者支援等の状況や本市との連携の可能性を把握した。

(7) 調査結果よりみる本市における産業振興の課題

【8章 p.118-125】

上記の分析結果を踏まえて、本市における産業振興の課題を検討した。